

## 地域おこし協力隊とは…

地域おこし協力隊は、地方自治体が都市部から移住者を受入れ、地域おこし協力隊員として委嘱し、最長3年間、地域活動に従事してもらいながら、当該地域への定住・定着を図る制度です。

### 地域協力活動の例

- (1) 地域ブランドや地場産品の開発及びプロモーション活動
- (2) 地域行事、地域の伝統芸能等への支援活動
- (3) 都市地域との交流活動
- (4) 移住者の受入れに係る支援活動
- (5) 地域の情報発信活動
- (6) 農作業支援、耕作放棄地再生その他の農林水産業への従事活動
- (7) 上記活動のほか、地域協力活動として市長が適当と認める活動

**⇒地域資源を活用したビジネス（自立）へと繋げていく！**

地域の活動団体が求める支援内容に対して、隊員が自らの経験や能力を活かして取り組んでみたいと思うことを、行政と一緒にサポートしていきます。

長岡市では、平成28年度から募集を開始し、現在7名の隊員が小国・栃尾地域で活躍中です。

隊員の身分は、「長岡市の非常勤嘱託員」。

任用期間は、採用から最長3年間まで（年度毎に更新）。

### 山古志地域の状況

受入れ団体として、NPO 法人中越防災フロンティア、農家レストラン多葉田、山古志特産品加工組合から申し込みがあり、募集を開始しました。

募集の結果、2名を採用し、3月1日よりNPO 法人中越防災フロンティア(受入れ団体)で活動を開始します。

#### 【隊員紹介】

- 荒澤 健太(あらさわ けんた)さん…20代男性、埼玉県川口市出身
- 和田 奈都子(わだ なつこ)さん…20代女性、神奈川県平塚市出身